

INFO-HIRO-21

第419号 2017年2月16日
弘前大学総務部総務広報課

イベントのお知らせ

平成28年度 第6回情報処理学会東北支部研究会のお知らせ

日時：2017年2月20日（月） 9:30～17:00
会場：弘前大学工学部第1号館5階 10番講義室（青森県弘前市文京町3）
主催：情報処理学会東北支部
共催：弘前大学工学研究科電子情報工学科
対象：学生，本学教職員，一般の方等どなたでも

発表プログラム（○印は発表者，発表時間 20分：発表 15分，質疑応答 5分）

セッションA1 （9:30-10:30）座長：金本 俊幾 （弘前大学）

A1-1. 極座標PSOの提案と推奨パラメータの一考察

○ 中込 貴之，金子 正人，岩井 俊哉 （日本大学）

A1-2. 数百層積層メモリにおける各パラメータの温度への影響

○ 岡本 慎太郎，黒川 敦（弘前大学）

A1-3. MCTS評価並びに解析手法の検討とGe基板中に

ECRプラズマプロセスによって導入された欠陥の評価

○ 鹿糠 洋介，小野 俊郎，岡本 浩 （弘前大学）

福田 幸夫 （諏訪東京理科大学）

セッションA2 （10:40-12:00）座長：成田 明子 （弘前大学）

A2-1. 座席位置選択モデルの近似法における諸問題

○ 小笠原 悠（弘前大学）

A2-2. 背景別辞書を用いた前景検出に関する研究

○ 穴水 崇裕，小野口 一則（弘前大学）

A2-3. 不法投棄地域予測のための新方式の提案

○ 山内 良悟，丹波 澄雄（弘前大学）

A2-4. 局所的な特徴を考慮したマルコフモデルに基づく一本鎖DNA中の語の数の対称性の解析

○ 楠 瑞哉，水田 智史（弘前大学）

セッションB1 （13:00-14:20）座長：黒川 敦（弘前大学）

B1-1. 極低電圧回路における消費エネルギー極小化に関する一考察

○ 瀧 健太郎，今井 雅，金本 俊幾（弘前大学）

B1-2. 多段リングオシレータによるFPGA性能ばらつきの実験的評価

○ 増川 孔明，今井 雅，金本 俊幾（弘前大学）

B1-3. ハンドシェイク回路多重化による低ノイズ非同期式回路の実現

○ 石川 達也，金本 俊幾，今井 雅（弘前大学）

B1-4. 低電圧環境における高性能非同期式回路の実現

○ 田近 龍平, 金本 俊幾, 今井 雅 (弘前大学)

セッションB2 (14:30-15:50) 座長: 水田 智史 (弘前大学)

B2-1. 水環境の観察記録を公開するウェブ・アプリケーションの開発

○ 工藤 誠也, 澤田 洋二, 角田 均, 小久保温 (青森大学)

B2-2. 農業高校の実習時における経験則の蓄積・活用システムの提案

○ 菅野 祐馬, 高木 正則, 山田 敬三, 佐々木 淳 (岩手県立大学)

B2-3. 生産設備における屋内測位のためのBLE送受信機配置

○ 岡本 東, 古舘 達也, 工藤 大希, 堀川 三好 (岩手県立大学)

B2-4. Fe-Co based perovskite electrode materials for IT-SOFC

○ Xiaokaiti Pairuzha, 官国清, 阿布里提 (弘前大学)

セッションB3 (16:00-17:00) 座長: 岡崎 功 (弘前大学)

B3-1. 直交関数系による電子透かしづくり2例

○ 佐々木 隆幸, 長瀬 智行 (弘前大学)

B3-2. 四元数の3次元上での回転を応用したハッシュ関数アルゴリズムに関する研究

○ 泉谷 豪志, 長瀬 智行 (弘前大学)

B3-3. ストリーム間のコンテンツ配信進度の差に対応したTRノットの通信キャッシュ最適化

○ 横田 航, 一條 健司, 成田 明子 (弘前大学)

【問い合わせ先】

長瀬 智行

〒036-8561 青森県弘前市文京町3

弘前大学理工学部電子情報工学科

電話番号0172-39-3632, FAX番号0172-39-3644

E-mail: ipsj-hiro@eit.hirosaki-u.ac.jp



「気候変動適応策—地域・自治体スケールの策定支援」研究会のお知らせ

弘前大学戦略1(※末尾)の中核事業課題「北東北地域における農業・水産業の気候変動適応策の策定支援」では、北東北における気候変動影響評価に関する情報を収集し、県・農林水産関係機関と連携した適応策の支援を進める計画です。

この一環として、気候変動適応策に関する研究会を開催致します。今回、国立環境研究所から、気候変動影響・適応の分野でご活躍されている3名の講師をお招きして、気候変動への適応評価の概念、気候変動の影響と適応に関する評価事例、国内での影響評価と適応策の動向、国や地方自治体での取り組みなど、関連する話題についてご講演いただくことになりました。

関係各方面からの幅広いご参加をお待ち致しております。

日 時：平成29年2月23日(木)
13時00分～17時00分

場 所：弘前大学創立50周年記念会館 2階 岩木ホール

**気候変動適応策
地域・自治体スケールの策定支援
研究会**

日時 平成29年 2月23日(木) 13時00分～17時00分
場所 弘前大学 創立50周年記念会館 2階 岩木ホール
(青森県弘前市文京町1)
・当日の受付は12時30分より開始致します

講演1 「適応評価にかかわる概念・論点について」
(国研) 国立環境研究所 社会環境システム研究センター 広域影響・対策モデル研究室
高橋 潔 主任研究員

講演2 「環境研での温暖化影響・適応策に関するモデル研究～水資源分野～」
(国研) 国立環境研究所 地球環境研究センター 気候変動リスク評価研究室
花崎 直太 主任研究員

講演3 「日本における気候変動影響評価と適応策に関する研究概要」
(国研) 国立環境研究所 社会環境システム研究センター 地域環境影響評価研究室
脇田 晴男 室長

弘前大学戦略1(①)の中核事業課題「北東北地域における農業・水産業の気候変動適応策の策定支援」では、北東北における気候変動影響評価に関する情報を収集し、県・農林水産関係機関と連携した適応策の策定を進める計画です。この一環として、気候変動適応策に関する研究会を開催致します。

今回、国立環境研究所から、気候変動影響・適応の分野でご活躍されている3名の講師をお招きして、気候変動の影響と適応に関する評価事例、国内での影響評価と適応策の動向、国や地方自治体での取り組みなど、関連する話題についてご講演いただくことになりました。

関係各方面からの幅広いご参加をお待ち致しております。

お問い合わせ先
弘前大学理工学部 農機
電話 0172-36-2111 内線2123
yoshida@hiroshima-u.ac.jp

プログラム

- 12:30-13:00 受付
13:00-13:10 はじめに・本日の趣旨説明（弘前大学 野尻）
13:10-14:10 【講演 1】
「適応評価にかかわる概念・論点について」
国立環境研究所社会環境システム研究センター 広域影響・対策モデル研究室
高橋 潔 主任研究員
14:10-15:00 【講演 2】
「環境研での温暖化影響・適応策に関するモデル研究～水資源分野～」
国立環境研究所地球環境研究センター 気候変動リスク評価研究室
花崎 直太 主任研究員
15:00-15:15 休憩
15:15-16:15 【講演 3】
「日本における気候変動影響評価と適応策に関する研究概要」
国立環境研究所社会環境システム研究センター地域環境影響評価研究室
脇岡 靖明 室長
16:15-16:30 本課題の進捗状況と今後の計画（弘前大学 眞崎）
16:30-17:00 全体討論

【問い合わせ先】

弘前大学理工学研究科 眞崎
0172-36-2111（内線2123）
ymasaki@hirosaki-u.ac.jp

- (※) アグリ・ライフ・グリーン分野における
地域の特性・資源を活かしたイノベーション創出・人材育成
<http://www.hirosaki-u.ac.jp/agrilife/>

平成28年度弘前大学若手・新任研究者支援事業並びに 青森ブランド価値創造研究採択課題の研究成果発表会のお知らせ

若手・新任研究者支援事業は、本学の若手・新任研究者がひとりで取り組む将来の発展が期待できる独創的な研究を支援することにより、本学の研究の更なる進展及び競争的資金等の外部資金獲得を目指しています。

また、青森ブランド価値創造研究は「地（知）の拠点整備事業」（COC事業）の一環として、人口減少等の課題を克服し、「青森ブランド」価値の創造を目指す青森県、弘前市と協働し、青森を愛する気持ちを礎として新しい未来を切り開くため、青森県における地域の課題を解決するための研究活動を助成するものです。

このたび、本支援事業に採択された研究者による成果発表会を開催します。当日はポスター展示及び口頭発表を行い、研究者間の交流や異分野での情報交換はもちろん、学内教職員や学生、共同研究に興味のある企業の方、地域の皆さまへ、弘前大学の研究者の熱意あふれる研究成果を発信します。

幅広い層からの参加をお待ちしております。奮ってご参加ください。

日 時：平成29年3月2日（木）13:30～17:00
（17:30より弘前大学会館2階「スクーラム」にて交流会を行います）

平成28年度
弘前大学若手・新任研究者支援事業
青森ブランド価値創造研究
**研究成果
発表会**
会場 弘前大学会館
3階
[大集会場]
[多目的室]
2017年3月2日[木]
13:30-17:00 (交流会~19:00)
このたび、弘前大学若手・新任研究者支援事業並びに青森ブランド
価値創造研究に採択された研究者による研究結果発表会を開催します。
当日はプレゼン・ポスター展示も行い、研究者間の交流や異分
野での情報交換はもちろん、学内教職員や学生、共同研究に興味のある
企業の方や、地域の皆さまへ、弘前大学の研究者の熱意あふれる研
究成果を発信します。
幅広い層からの参加をお待ちしております。奮ってご参加ください！
Program
13:30~ 学長挨拶・趣旨説明
13:40~ 青森ブランド研究発表
14:25~ 若手・新任プレゼン
(休憩)
16:10~ マチアンプタイム
17:30~ 交流会
どなたでも参加可能！
企業、マスコミの方も
大歓迎！
本学納税2階 スクーラム (納税1,500円)
※別途で納税有様の場合も発行いたします。
国立環境研究所社会環境システム研究センター 広域影響・対策モデル研究室
〒030-8565 青森県弘前市南町1-1-1

会 場：弘前大学会館 3 階「大集会室」

対 象：・弘前大学教職員，大学院生，学部学生 等
・企業，報道関係者，一般市民等の皆さま
※参加ご希望の方は下記担当まで事前にお申込みください。

スケジュール

- 1 3 : 3 0 ～ 学長挨拶・趣旨説明
- 1 3 : 4 0 ～ 青森ブランド価値創造研究成果発表（4課題）
- 1 4 : 2 0 ～ 若手・新任者 プレゼン（79課題）
- 1 6 : 1 0 ～ マッチングタイム(50分)
- 1 7 : 3 0 ～ 交流会(90分)

【事前申込・問い合わせ先】

研究推進部研究推進課（大津・久本・山本）
TEL：0172-39-3909

平成 2 8 年度弘前大学情報セキュリティセミナーのお知らせ（再掲）

【概要】

弘前大学では、構成員の情報セキュリティに関する意識向上を目的として、毎年度情報セキュリティセミナーを開催しています。

今年度は、文部科学省からの要請である「国立大学法人等における情報セキュリティの強化」の実施に伴い、全学情報総括責任者を中心とした全学情報システム運用体制が整備され、新たな弘前大学情報セキュリティポリシーの制定や全学情報システム運用委員会及び弘前大学CSIRTの設置など、本学の情報資産の管理体制が大きく変わりました。

ついては、弘前大学情報セキュリティポリシーに基づき、部局情報技術責任者及び部局情報技術担当者が行うべき具体的実施事項について解説しますので、皆様のご参加をお待ちしております。

【日時・会場】

平成 2 9 年 2 月 2 0 日（月） 1 3 : 3 0 ~ 1 5 : 3 0
総合教育棟 4 階 4 0 4 講義室

【対象者】

部局情報技術責任者及び部局情報技術担当者
※各部局総務担当を通してお申し込みください。

【講師】

総合情報処理センター担当職員

【主催】

弘前大学全学情報システム運用委員会

【プログラム】

開会挨拶（13：30～13：35）
吉澤 篤（理事（企画担当）・副学長・全学情報総括責任者）
講 演（13：35～15：05）
弘前大学情報セキュリティポリシーと具体的実施事項について」
総合情報処理センター担当職員

平成 28 年度 弘前大学
情報セキュリティセミナー

平成 29 年
2 月 20 日(月)
13:30~15:30

会場 総合教育棟 4 階
404 講義室

対象者 部局情報技術責任者
部局情報技術担当者

【概要】
弘前大学では、構成員の情報セキュリティに関する意識向上を目的として、毎年度情報セキュリティセミナーを開催しています。
今年度は、文部科学省からの要請である「国立大学法人等における情報セキュリティの強化」の実施に伴い、全学情報総括責任者を中心とした全学情報システム運用体制が整備され、新たな弘前大学情報セキュリティポリシーの制定や全学情報システム運用委員会及び弘前大学CSIRTの設置など、本学の情報資産の管理体制が大きく変わりました。
ついては、弘前大学情報セキュリティポリシーに基づき、部局情報技術責任者及び部局情報技術担当者が行うべき具体的実施事項について解説しますので、皆様のご参加をお待ちしております。

プログラム

開会挨拶 吉澤 篤
(理事(企画担当)・副学長・全学情報総括責任者)

講演 「弘前大学情報セキュリティポリシーと
具体的実施事項について」
総合情報処理センター担当職員

閉会挨拶 堀西 真寿
(総合情報処理センター長・全学情報総括責任者)

主催: 弘前大学全学情報システム運用委員会

質疑応答（15：05～15：25）

閉会挨拶（15：25～15：30）

葛西 真寿（総合情報処理センター長・全学情報実施責任者）

【問い合わせ先】

弘前大学附属図書館 情報基盤グループ

Tel：0172-39-3726

E-mail：cc-staff@ml.hirosaki-u.ac.jp

博士論文公聴会のお知らせ

博士論文公聴会のお知らせ（再掲）

博士論文公聴会を下記のとおり開催いたします。皆様のご出席をお待ちしています。

日 時：2月16日10:00～

場 所：理工学部2号館2階 12番講義室

発 表 者：成田 翔

タイトル：Ag zeoliteにおけるPL発光機構の解明

【問い合わせ先】

理工学研究科 物理科学コース 鈴木 裕史

Tel：0172-39-3556

E-mail：uc@hirosaki-u.ac.jp

大学院理工学研究科博士後期課程の博士論文公聴会のお知らせ（再掲）

大学院理工学研究科博士後期課程安全システム工学専攻の博士論文公聴会を下記のとおり開催します。

日 時：2017年2月21日（火）14：00～15：00

場 所：理工学部1号館第3講義室

対 象：本学教職員，学生等どなたでも（事前申し込み不要です）

発 表 者：安全システム工学専攻 3年 Trismidianto

論文題目：The Characteristics of Mesoscale Convective Complexes (MCCs) over Indonesian Maritime Continent and Its Relationship to Rainfall and Large-Scale Environment

（インドネシア海洋大陸上におけるメソスケール対流複合体（MCC）の特徴ならびにその降水と大規模環境場との関係）

【問い合わせ先】

理工学研究科 小菅 正裕

TEL：0172-39-3609

Email：mkos@hirosaki-u.ac.jp

学 内 掲 示 板

弘前大学資料館企画展について（再掲）

弘前大学資料館では「平成28年度退職教員の業績」と題した企画展を行うことといたしました。

弘前大学ではこの3月に15名の教員が退職されます。

それぞれの学部・研究科・研究所・センター等において、教育研究の両面で大きな成果をあげられた方々の功績を顕彰し、あわせて本学における研究分野の深まりと広がりも多くの方々に知っていただく機会として本展を開催いたします。

みなさまのご来館をお待ちしております。

- 弘前大学資料館第13回企画展
「平成28年度退職教員の業績」

会 期：平成29年1月17日（火）～平成29年3月23日（木）
（日・祝・休日は休館）

時 間：10：00～16：00

場 所：弘前大学資料館

【問い合わせ先】

弘前大学資料館

電話：0172-39-3432

E-mail：jm3432@hirosaki-u.ac.jp

国立大学協会情報誌「国立大学」について

本学が会員となっている「一般社団法人 国立大学協会」では、各国立大学の現状や優れた取り組みなどを分かりやすくまとめた国立大学協会情報誌「国立大学」を作成しています。

最新号「国立大学第43号」では、「特集 寄付と国立大学」において、本学・弘前市・弘前商工会議所の三者で設立した「学都ひろさき未来基金」が紹介されています。ぜひご覧ください。

最新号（本学関連記事掲載）「国立大学第43号」

<http://www.janu.jp/report/koho/43gou.html>

下記URLより最新号を含め、今まで発行されたバックナンバーをご覧ください。

<http://www.janu.jp/report/>

その他、第39号・第36号・第31号・第28号等において、本学記事が掲載されていますのでご覧ください。

編集担当から：講演会、研究発表会、部局行事等の掲載原稿を発行予定日（毎月1日と16日の2回）の7日程度前までに、下記担当にご提供ください。お待ちしております。

◎担当：総務部総務広報課 広報グループ

E-mail: jm3012@hirosaki-u.ac.jp FAX:37-6594 内線：3029

